

第3次仙北市社会教育中期計画

(2018年度～2022年度)



仙北市教育委員会

2018年3月

仙北市社会教育中期計画策定にあたって

我が国は、現在、急激な少子化・高齢化の中にあり、10年後には、65歳以上のいわゆる高齢者の割合が、総人口の3分の1に達すると言われています。

また、グローバル化や情報化が進展し、多様な主体が早いスピードで相互に影響し、広範囲かつ複雑に伝播するために、先を見通すことが一層困難になりつつあります。

人々の価値観も多様化し、物質的なものの追求から、自分らしさや自己実現を求める「ゆとり」「うるおい」といった精神的なものの追求へと、変化しつつあります。

このような、社会やそこに住む人々の変化の中で、社会教育の存在意義は益々高まり、生涯にわたって学び続けることのできる体制づくりが、今、強く求められているのです。

市民一人ひとりがこのように激動する社会を、生きがいを持って生きていくために、自発的に自分に適した方法で、生涯にわたり学習に取り組むことができる環境の整備を図り、多様な学習機会を組織的に提供する社会教育を推進し、持続可能な生涯学習社会の構築を目指していかなければなりません。

幸い、私達の仙北市には、豊かな歴史的遺産や貴重な文化財、恵まれた自然環境と共に、諸先輩が築き上げてきた社会教育の実績があります。

すべての市民が、この素晴らしい環境の中で、生き生きと学び合い心豊かな人間性を育んでいくとともに、国際交流や地域間、世代間交流を進めながら、伝統文化の保存継承や新しい文化の創造に積極的に取り組んでいくような「小さな国際文化都市を目指すまちづくり」が、今こそ求められているのです。

その実現のためには、行政と市民が協働で取り組んで行くことが重要であり、「歴史と文化を尊び、ふるさとを愛し、誇れる人づくりを目指した社会教育」「同じ時代を生きるものとして、他を思いやる心を養う生涯学習」の二つを基本理念に、市民一人ひとりの学びを支援するため、この「仙北市社会教育中期計画」を策定いたしました。

むこう5年間、この計画を指針とし、関係各位の御協力を賜りながら事業を推進してまいります。

計画策定にあたり、ご尽力を頂きました社会教育委員をはじめとする策定委員の皆様へ深く感謝申し上げますとともに、本市における社会教育の振興により一層の御理解・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

2018年3月

仙北市教育委員会
教育長 熊谷 徹

目 次

I. 策定にあたって	
1. 策定の趣旨	1
2. 計画の実施期間	1
3. 基本理念	3
II. 施策の展開	
1. 施策の体系	4
基本目標：推進体制の整備	6
○中央公民館の設置を目指します	
○社会教育推進体制の整備	
○学校・家庭・地域の連携・協働体制の強化	
基本目標：地域に根ざした生涯学習	8
○地域人材を活用した生涯学習活動の推進	
○読書活動の推進	
○社会教育関連施設の管理と運営	
基本目標：健康に楽しむ生涯スポーツの推進	10
○生涯スポーツを通じた健康年齢の維持・向上	
○スポーツを活用した世代間交流、地域づくりの推進	
○生涯スポーツ環境の整備と充実	
基本目標：芸術文化活動の振興と文化財の保護	12
○芸術文化活動の振興	
○伝統文化の継承による地域づくりの推進	
○文化財の保護と活用	
III. 年次計画と達成状況評価表	14
資料編	23

I. 策定にあたって

1. 策定の趣旨

本市における生涯学習の施策を推進するため、2007年度に「仙北市総合計画」と「教育基本法」の理念を反映した内容で「第1次仙北市社会教育中期計画」が策定されました。この計画で掲げられた2つの基本理念「歴史と文化を尊び、ふるさとを愛し誇れる人づくりを目指した社会教育」と「同じ時代を生きるものとして、他を思いやる心を養う生涯学習」を2012年度に策定された第2次中期計画でも引き継ぎ、社会教育・生涯学習活動を推進してきました。

2017年度で第2次中期計画の最終年度を迎えることから、これまでの事業の評価と課題を踏まえて、市民一人ひとりの中に“ふるさとを愛し誇れる心”、“他を思いやる心”がより一層育まれ、これまでの基本理念を引き継ぎ、ここに暮らす喜び、楽しさを実感できるよう2018年度からの5ヶ年を実施期間とする「第3次仙北市社会教育中期計画」を策定するものです。

2. 計画の実施期間

計画の実施期間は、2018年度から2022年度までの5年間とします。

3. 基本理念

第2次仙北市総合計画では、まちと自然が調和し、地域の機能を高めるとともに様々な交流活動の促進を図り、新しい魅力と活力を創造していくため、次の基本理念を掲げております。このまちづくり基本理念のもと、本市にある人材、自然、産業、生活、文化など様々な素材を更に磨き上げることにより、国内はもとより国外から訪れる人々をも魅了するまちづくりを推進していきます。

【まちづくり基本理念】
「健やかに美しく輝くまち」

【将来像】
「小さな国際文化都市」
～市民が創る誇りあるまち～

これまでの仙北市社会教育中期計画では、次の2つの基本理念を掲げ社会教育・生涯学習活動を展開してきました。第3次社会教育中期計画においても引き続き、この基本理念に基づき推進していきます。

○歴史と文化を尊び、ふるさとを愛し誇れる人づくりを目指した社会教育

国際化が求められる中、真の国際感覚を養うためには、ふるさとを知り、誇れる人づくりが土台となります。また、仙北市には人を惹きつける多くの魅力と資源があります。この恵まれた魅力と資源を活用しながら、「そこで暮らす人々がすばらしい」、「このまちに住んでみたい」と言われるようになること、そして住んでいる人々が仙北市を愛し「このまちに生まれて良かった、住んで良かった」と誇れるようになることを目指していきます。

○同じ時代を生きるものとして、他を思いやる心を養う生涯学習

情報メディアの発達や核家族化、高齢化や人口減少などにより地域の人たちとの交流が減少傾向にある中で、人との関わりが重視されています。

これまでの生活の中でおのずと生まれてきた“心の温かさ”や“心のゆとり”は、人と人との付き合いから醸成されてきたものです。ライフスタイルが変わっても人々の心に温かさやゆとりが育まれるよう、世代を超えた生涯学習活動で交流の場を作っていきます。

II. 施策の展開

1. 施策の体系

基本目標：推進体制の整備	
○中央公民館の設置を目指します	
◆中央公民館を設置し、学びの拠点づくりを推進します	
① 中央公民館の設置	
② 各世代に応じた学習活動の情報発信とニーズの把握	
③ 公民館活動を通じた地域づくり	
○社会教育推進体制の整備	
◆「いつでも・どこでも・だれでも」学ぶことのできる学習機会の提供に努めます	
① 市民の求める学習講座の提供	
② 自主活動グループ・サークル団体への支援	
③ 生涯学習推進本部体制の充実	
○学校・家庭・地域の連携・協働体制の強化	
◆各学校での地域学校協働活動を推進します	
① 地域学校協働本部事業の推進	
② 地域や関係機関と連携した家庭教育支援の充実	
基本目標：地域に根ざした生涯学習	
○地域人材を活用した生涯学習活動の推進	
◆市民がお互いに教え合い、学び合う学習体制の充実に努めます	
① 生涯学習情報の発信	
② 様々な特技を持つ地域人材の発掘と活動の推進	
③ 仙北市生涯学習人材バンク制度の活性化	
○読書活動の推進	
◆市民が本に親しむ環境づくりの充実に努めます	
① 本に親しむ土台づくりの推進	
② 市民に親しまれる図書館づくりの推進	
③ 園や学校等と地域が連携した読書活動の支援	
○社会教育関連施設の管理と運営	
◆市民の学習拠点となる社会教育施設の適正な維持管理に努めます	
① 社会教育関連施設改修計画策定	
② 各社会教育関連施設利用方法等の周知	

基本目標：健康に楽しむ生涯スポーツの推進

○生涯スポーツを通じた健康年齢の維持・向上

◆誰もが気軽に楽しく参加できる生涯スポーツ活動の推進を図ります

- ① 健康年齢の維持・向上に向けた活動の推進
- ② 各種スポーツ教室の充実と情報発信
- ③ 「チャレンジデー」を通じた生涯スポーツへのきっかけづくり

○スポーツを活用した世代間交流、地域づくりの推進

◆世代を超えたスポーツ活動を通じて地域の輪を拡げていきます

- ① 世代を超えたスポーツ交流活動の推進
- ② 総合型地域スポーツクラブの活動支援

○生涯スポーツ環境の整備と充実

◆各施設の適切な維持管理によりスポーツ活動の環境の整備に努めます

- ① 各施設の適切な管理により快適に利用できる環境の整備
- ② 仙北市総合体育館建設事業
- ③ 各体育施設で利用できる備品等の充実

基本目標：芸術文化活動の振興と文化財の保護

○芸術文化活動の振興

◆芸術文化団体等活性化のため情報発信や活動発表の機会を支援します

- ① 市内若手芸術家等による企画展などの人材育成事業
- ② 芸術文化団体等の活動支援
- ③ 芸術文化鑑賞機会の充実
- ④ 芸術文化施設の利用促進
- ⑤ せんぼくアートプロジェクト推進事業の活用推進

○伝統文化の継承による地域づくりの推進

◆地域が一体となって伝統文化を継承していく意識の向上に努めます

- ① 伝統文化の指導者、後継者育成とデータ化
- ② 伝統文化の継承による地域の連携づくり

○文化財の保護と活用

◆地域が誇る数多くの文化財を次の世代へ伝えていきます

- ① 史跡巡り等事業の継続と建築物や史跡等の文化財マップの作成
- ② 文化財の現状調査等データの整理と保存
- ③ 学芸員、専門員等有資格者の配置

『基本目標：推進体制の整備』

○基本方針／中央公民館の設置を目指します

◆中央公民館を設置し、学びの拠点づくりを推進します

現在、仙北市には田沢湖・角館・西木の3公民館に職員が配置され、それぞれ地域の特色を活かした社会教育活動を推進してきました。しかし、市民の学習ニーズが多様化する中で各世代に応じた学習機会の提供や、自主活動サークル等を含めた生涯学習活動の情報発信とニーズの把握、講師や受講者の高齢化や新規活動者の掘り起こしが課題となっています。こうした課題を解決し世代を越えて交流できる効率的な公民館活動を展開するため、公民館の核となる機能を持った中央公民館の設置を目指します。

◇施策と目標

- ① 中央公民館の設置
- ② 各世代に応じた学習活動の情報発信とニーズの把握
- ③ 公民館活動を通じた地域づくり

○基本方針／社会教育推進体制の整備

◆「いつでも・どこでも・だれでも」学ぶことのできる学習機会の提供に努めます

多様化する学習ニーズの把握に努め、従来の学習講座の継続や見直しに加え、新規活動者を呼び込むような新たな講座の提供に努めます。併せて公民館などの社会教育施設を拠点として活動している市民サークルを市広報誌やホームページで紹介し、市民への情報提供と共にサークル活動の支援を行っていきます。

また、生涯学習推進本部機能の活用や出前講座の運用を推進し、より機能的な生涯学習推進体制を整備します。

◇施策と目標

- ① 市民の求める学習講座の提供
- ② 自主活動グループ・サークル団体への支援
- ③ 生涯学習推進本部体制の充実

○基本方針／学校・家庭・地域の連携・協働体制の強化
◆各学校での地域学校協働活動を推進します

地域学校協働本部事業は、学校と家庭、地域が一体となり地域ぐるみで子どもを育てながら、相互が連携して活動していく中で、学校のみならず市民同士の繋がりや地域の活性化を目的として取り組まれているものです。

現在市内で取り組んでいる学校は2校であり、その中で2016年度に中川小学校がこの取り組みに対して文部科学大臣表彰を受けました。この表彰を契機に今後は他の学校にも協働活動を広め、学校と家庭、地域が連携・協働して郷土の子ども達の成長を支えていける体制づくりを推進します。

◇施策と目標

- ① 地域学校協働本部事業の推進
- ② 地域や関係機関と連携した家庭教育支援の充実



『基本目標：地域に根ざした生涯学習』

○基本方針／地域人材を活用した生涯学習活動の推進

◆市民がお互いに教え合い、学び合う学習体制の充実に努めます

市広報誌やホームページを通じて、公民館が実施する講座や市民サークルの活動内容を紹介する生涯学習情報や「仙北市生涯学習ガイド」での情報発信により市民へ学びの場の提供を図ります。

市民が自主的に学習活動に取り組めるよう、生涯学習奨励員や様々な分野で活躍されている地域の方を紹介する「仙北市生涯学習人材バンク」の活動情報発信や活動の活性化を推進し、市民がお互いに教え合い、学び合い、ふれ合う交流の場の推進に努めます。

◇施策と目標

- ① 生涯学習情報の発信
- ② 様々な特技を持つ地域人材の発掘と活動の推進
- ③ 仙北市生涯学習人材バンク制度の活性化

○基本方針／読書活動の推進

◆市民が本に親しむ環境づくりの充実に努めます

市の読書活動推進の拠点の一つである図書館を中心に、その時代のニーズやあらゆる世代に合わせた選書や読書活動普及のためのイベント開催に力を入れるとともに、地域の読み聞かせボランティア団体等と読み聞かせ会を開催するなど、地域と連携しながら市民の読書活動を推進しています。また、子どもの頃から本に親しむ土台づくりのため園や学校等との連携を図り、学校図書的环境整備も行っています。

今後も市民が本に親しむ読書環境をより充実させるために、仙北市子ども読書活動推進計画に基づいた事業や、幼児から大人までの幅広い年代が参加し楽しめるイベントを推進していきます。

◇施策と目標

- ① 本に親しむ土台づくりの推進
- ② 市民に親しまれる図書館づくりの推進
- ③ 園や学校等と地域が連携した読書活動の支援

○基本方針／社会教育関連施設の管理と運営

◆市民の学習拠点となる社会教育施設の適正な維持管理に努めます

現在市内にある公民館、図書館等社会教育施設は老朽化が進み使い勝手の悪さなどによりたびたび不具合が生じてきました。各施設ではそうした問題に対応し、修繕や改修を行い市民が快適な学習空間を利用できるよう努めています。

今後も各社会教育施設を市民一人ひとりのあらゆる学びの場として利用できるように中央公民館の設置とあわせて、現在ある社会教育施設の改修や移転等を含めた年次的な改修計画を立て、実施していきます。

◇施策と目標

- ① 社会教育関連施設改修計画策定
- ② 各社会教育関連施設利用方法等の周知



『基本目標：健康に楽しむ生涯スポーツの推進』

○基本方針／生涯スポーツを通じた健康年齢の維持・向上

◆誰もが気軽に楽しく参加できる生涯スポーツ活動の推進を図ります

今後、高齢化の更なる進行が確実視されるなか、生涯にわたって健康で生きがいの持てるまちづくりのために、生涯スポーツの果たす役割は大変大きいものがあります。最近では運動能力や体力に応じて誰でも気軽に始められるウォーキングやジョギング、ヨガや太極拳などの健康体操により元気に活動を行っている市民も増えており、競技スポーツのみならず健康で楽しみながら行える生涯スポーツ・レクリエーション活動の機会と情報提供に努めます。

◇施策と目標

- ① 健康年齢の維持・向上に向けた活動の推進
- ② 各種スポーツ教室の充実と情報発信
- ③ 「チャレンジデー」を通じた生涯スポーツへのきっかけづくり

○基本方針／スポーツを活用した世代間交流、地域づくりの推進

◆世代を超えたスポーツ活動を通じて地域の輪を拡げていきます

地域の人口減少や少子化が進む中で、昔から行われてきた地域の運動会やレクリエーション活動が減少し、子どもや大人など世代の違う人達が集まり一緒に活動する機会が少なくなってきました。しかし、こうした世代の異なる人との活動や交流は高齢者の社会参加を促し、生きがいを高めるとともに、青少年の視野を広げ、地域や社会に対する関心や理解を深め、豊かな感性と郷土を愛する想いを育てていきます。

スポーツを活用して、こうした地域の輪を広げて行くため、世代を超えたスポーツ活動の開催や総合型地域スポーツクラブの活動を推進していきます。

◇施策と目標

- ① 世代を超えたスポーツ交流活動の推進
- ② 総合型地域スポーツクラブの活動支援

○基本方針／生涯スポーツ環境の整備と充実

◆各施設の適切な維持管理によりスポーツ活動の環境の整備に努めます

市内各地に体育施設があり、市民の身近なスポーツの場として利用されていますが、今後も市民が快適に利用できるよう適切な維持管理に努めます。

また、施設の老朽化が進んでいるため、施設の改修等検討を行いながら計画的に整備していきます。

総合体育館の整備については、第2次総合計画で示されているとおり、市民の生涯スポーツ活動や健康づくりの拠点施設として、また一流スポーツ選手のプレーや全国レベルのスポーツ大会を観戦することができる中心施設として建設計画を進めていきます。

◇施策と目標

- ① 各施設の適切な管理により快適に利用できる環境の整備
- ② 仙北市総合体育館建設事業
- ③ 各体育施設で使用できる備品等の充実



『基本目標：芸術文化活動の振興と文化財の保護』

○基本方針／芸術文化活動の振興

◆芸術文化団体等活性化のため情報発信や活動発表の機会を支援します

市内には芸術文化活動をしている団体やサークルなどが数多くあり、様々な分野において活発な活動が行われています。こうした団体等に対する支援として、「せんぼくアートプロジェクト推進事業（※1）」や地区文化祭、仙北市総合美術展など、活動成果の発表や鑑賞の場をつくりだしています。今後も各団体や地域人材等の情報発信や活動発表、鑑賞の機会を通して、芸術文化活動の更なる向上と活動者の交流に結びつけるよう支援していきます。

◇施策と目標

- ① 市内若手芸術家等による企画展などの人材育成事業
- ② 芸術文化団体等の活動支援
- ③ 芸術文化鑑賞機会の充実
- ④ 芸術文化施設の利用促進
- ⑤ せんぼくアートプロジェクト推進事業の活用推進

※1 芸術文化イベントを通して地域の魅力発信や継続的な賑わいを創出することを目的とする事業に対して補助を行う仙北市の事業

○基本方針／伝統文化の継承による地域づくりの推進

◆地域が一体となって伝統文化を継承していく意識の向上に努めます

市内各地区には大小数多くの伝統行事と伝統芸能があります。しかし人口減少、少子化が進み継承者の不足や指導者の高齢化等で活動休止を余儀なくされ、中にはすでに継承者が途絶えてしまったものもあります。地域の中でも人と人との繋がりが薄くなってきている中で、伝統文化をいかにして続けて行くかが課題となっております。

このような課題に取り組むために引き続き、指導者の確保と養成、後継者育成とともに映像等による保存に取り組みます。また伝統文化を理解し地域が一体となって保存・継続していけるよう意識の向上に努め、地域運営体や学校など他の団体と連携し、地域活性化に繋がる継承活動を推進していきます。

◇施策と目標

- ① 伝統文化の指導者、後継者育成とデータ化
- ② 伝統文化の継承による地域の連携づくり

○基本方針／文化財の保護と活用

◆地域が誇る数多くの文化財を次の世代へ伝えていきます

仙北市には、国指定、選定文化財 9 件、国登録文化財 4 件、県指定文化財 26 件、市指定文化財 156 件の計 195 の指定、選定、登録文化財があります。また、2016 年 11 月 30 日に、国の重要無形民俗文化財に指定されている「角館祭りのやま行事」を含めた「山・鉾・屋台行事」が、国連教育科学文化機関（ユネスコ）無形文化遺産に登録されました。これらの文化財を保護していくために、市民の文化財に対する正しい理解のもと、文化財愛護意識の向上が図られなければなりません。

先人から引き継いだこれら多くの文化財について、現状把握や所有者等の確認及び調査を実施します。併せて資料をデータ化するなど保存に努めるとともに、文化財マップを作成し、拡く周知を行っていきます。また、文化財等に携わる職員には専門性が求められることから学芸員、専門員等資格者の配置についても検討していきます。

◇施策と目標

- ① 史跡巡り等事業の継続と建築物や史跡等の文化財マップの作成
- ② 文化財の現状調査等データの整理と保存
- ③ 学芸員、専門員等有資格者の配置



Ⅲ. 年次計画と達成状況評価表

基本目標	推進体制の整備
------	---------

基本方針	施策と目標	年次計画と達成状況評価										総合評価		
		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2018～2022年度		
		計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	評価	備考	
○中央公民館の設置を指 します	①中央公民館の設置 ②各世代に応じた学習活動の情報発信とニーズの把握 ③公民館活動を通じた地域づくり													
○社会教育推進体制の整備	①市民の求める学習講座の提供 ②自主活動グループ・サークル団体への支援 ③生涯学習推進本部体制の充実													
○学校・家庭・地域の 連携・協働体制の強化	①地域学校協働本部事業の推進 ②地域や関係機関と連携した家庭教育支援の充実													
2018年度 総評		2021年度 総評												
2019年度 総評		2022年度 総評												
2020年度 総評		総合評価												

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】※5ヶ年の年次計画を初年度に設定します。2019年度からは必要に応じて見直しを行います。

【達成状況評価：5段階評価 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた 2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった】

※達成状況評価は年次評価、総合評価とも5段階評価とします。各年度の評価は年度末に行い、総合評価は最終年度末に行います。

基本目標	地域に根ざした生涯学習
------	-------------

基本方針	施策と目標	年次計画と達成状況評価										総合評価	
		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2018～2022年度	
		計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	評価	備考
○地域人材を活用した生涯学習活動の推進	①生涯学習情報の発信 ②様々な特技を持つ地域人材の発掘と活動の推進 ③仙北市生涯学習人材バンク制度の活性化												
○読書活動の推進	①本に親しむ土台づくりの推進 ②市民に親しまれる図書館づくりの推進 ③園や学校等と地域が連携した読書活動の支援												
○社会教育関連施設の管理と運営	①社会教育関連施設改修計画策定 ②各社会教育関連施設利用方法等の周知												
2018年度 総評		2021年度 総評											
2019年度 総評		2022年度 総評											
2020年度 総評		総合評価											

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】※5ヶ年の年次計画を初年度に設定します。2019年度からは必要に応じて見直しを行います。

【達成状況評価：5段階評価 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた 2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった】

※達成状況評価は年次評価、総合評価とも5段階評価とします。各年度の評価は年度末に行い、総合評価は最終年度末に行います。

基本目標	健康に楽しむ生涯スポーツの推進
------	-----------------

基本方針	施策と目標	年次計画と達成状況評価										総合評価	
		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2018～2022年度	
		計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	評価	備考
○生涯スポーツを通じた健康年齢の維持・向上	①健康年齢の維持・向上に向けた活動の推進 ②各種スポーツ教室の充実と情報発信 ③「チャレンジデー」を通じた生涯スポーツへのきっかけづくり												
○スポーツを活用した世代間交流、地域づくりの推進	①世代を超えたスポーツ交流活動の推進 ②総合型地域スポーツクラブの活動支援												
○生涯スポーツ環境の整備と充実	①各施設の適切な管理により快適に利用できる環境の整備 ②仙北市総合体育館建設事業 ③各体育施設で使用できる備品等の充実												
2018年度 総評		2021年度 総評											
2019年度 総評		2022年度 総評											
2020年度 総評		総合評価											

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】※5ヶ年の年次計画を初年度に設定します。2019年度からは必要に応じて見直しを行います。

【達成状況評価：5段階評価 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた 2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった】

※達成状況評価は年次評価、総合評価とも5段階評価とします。各年度の評価は年度末に行い、総合評価は最終年度末に行います。

基本目標

芸術文化活動の振興と文化財の保護

基本方針	施策と目標	年次計画と達成状況評価										総合評価	
		2018年度		2019年度		2020年度		2021年度		2022年度		2018～2022年度	
		計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	計画	評価	評価	備考
○芸術文化活動の振興	①市内若手芸術家等による企画展などの人材育成事業 ②芸術文化団体等の活動支援 ③芸術文化鑑賞機会の充実 ④芸術文化施設の利用促進 ⑤せんぼくアートプロジェクト推進事業の活用推進												
○伝統文化の継承による地域づくりの推進	①伝統文化の指導者、後継者育成とデータ化 ②伝統文化の継承による地域の連携づくり												
○文化財の保護と活用	①史跡巡り等事業の継続と建築物や史跡等の文化財マップの作成 ②文化財の現状調査等データの整理と保存 ③学芸員、専門員等有資格者の配置												
2018年度 総評		2021年度 総評											
2019年度 総評		2022年度 総評											
2020年度 総評		総合評価											

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】※5ヶ年の年次計画を初年度に設定します。2019年度からは必要に応じて見直しを行います。

【達成状況評価：5段階評価 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた 2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった】

※達成状況評価は年次評価、総合評価とも5段階評価とします。各年度の評価は年度末に行い、総合評価は最終年度末に行います。

第3次仙北市社会教育中期計画の〇〇〇〇年度評価表

基本目標：推進体制の整備

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】

○基本方針／中央公民館の設置を目指します ◆中央公民館を設置し、学びの拠点づくりを推進します		
施策と目標	事業内容	0000計画
①中央公民館の設置 ②各世代に応じた学習活動の情報発信とニーズの把握 ③公民館活動を通じた地域づくり		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／社会教育推進体制の整備 ◆「いつでも・どこでも・だれでも」学ぶことのできる学習機会の提供に努めます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①市民の求める学習講座の提供 ②自主活動グループ・サークル団体への支援 ③生涯学習推進本部体制の充実		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／学校・家庭・地域の連携・協働体制の強化 ◆各学校での地域学校協働活動を推進します		
施策と目標	事業内容	0000計画
①地域学校協働本部事業の推進 ②地域や関係機関と連携した家庭教育支援の充実		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

【達成状況評価：5段階評価】 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた
2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった

第3次仙北市社会教育中期計画の〇〇〇〇年度評価表

基本目標：地域に根ざした生涯学習

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】

○基本方針／地域人材を活用した生涯学習活動の推進		
◆市民がお互いに教え合い、学び合う学習体制の充実に努めます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①生涯学習情報の発信 ②様々な特技を持つ地域人材の発掘と活動の推進 ③仙北市生涯学習人材バンク制度の活性化		
		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／読書活動の推進		
◆市民が本に親しむ環境づくりの充実に努めます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①本に親しむ土台づくりの推進 ②市民に親しまれる図書館づくりの推進 ③園や学校等と地域が連携した読書活動の支援		
		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／社会教育関連施設の管理と運営		
◆市民の学習拠点となる社会教育施設の適正な維持管理に努めます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①社会教育関連施設改修計画策定 ②各社会教育関連施設利用方法等の周知		
		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

【達成状況評価：5段階評価】 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた
2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった

第3次仙北市社会教育中期計画の〇〇〇〇年度評価表

基本目標：健康に楽しむ生涯スポーツの推進

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】

○基本方針／生涯スポーツを通じた健康年齢の維持・向上 ◆誰もが気軽に楽しく参加できる生涯スポーツ活動の推進を図ります		
施策と目標	事業内容	0000計画
①健康年齢の維持・向上に向けた活動の推進 ②各種スポーツ教室の充実と情報発信 ③「チャレンジデー」を通じた生涯スポーツへのきっかけづくり		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／スポーツを活用した世代間交流、地域づくりの推進 ◆世代を超えたスポーツ活動を通じて地域の輪を拡げていきます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①世代を超えたスポーツ交流活動の推進 ②総合型地域スポーツクラブの活動支援		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／生涯スポーツ環境の整備と充実 ◆各施設の適切な維持管理によりスポーツ活動の環境の整備に努めます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①各施設の適切な管理により快適に利用できる環境の整備 ②仙北市総合体育館建設事業 ③各体育施設で使用できる備品等の充実		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

【達成状況評価：5段階評価】 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた
2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった

第3次仙北市社会教育中期計画の〇〇〇〇年度評価表

基本目標：芸術文化活動の振興と文化財の保護

【年次計画：年度重点…◎ 継続…○ 検討・準備…△】

○基本方針／芸術文化活動の振興 ◆芸術文化団体等活性化のため情報発信や活動発表の機会を支援します		
施策と目標	事業内容	0000計画
①市内若手芸術家等による企画展などの人材育成事業 ②芸術文化団体等の活動支援 ③芸術文化鑑賞機会の充実 ④芸術文化施設の利用促進 ⑤せんぼくアートプロジェクト推進事業の活用推進		
		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／伝統文化の継承による地域づくりの推進 ◆地域が一体となって伝統文化を継承していく意識の向上に努めます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①伝統文化の指導者、後継者育成とデータ化 ②伝統文化の継承による地域の連携づくり		
		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

○基本方針／文化財の保護と活用 ◆地域が誇る数多くの文化財を次の世代へ伝えていきます		
施策と目標	事業内容	0000計画
①史跡巡り等事業の継続と建築物や史跡等の文化財マップの作成 ②文化財の現状調査等データの整理と保存 ③学芸員、専門員等有資格者の配置		
		0000評価
成果（達成事項）	課題（未達成事項）	

【達成状況評価：5段階評価】 5…十分達成できた 4…おおむね達成できた 3…まあまあ達成できた
2…あまり達成できなかった 1…全く達成できなかった

資 料 編

1. 社会教育関係施設一覧
2. 国・県及び市指定文化財数
3. 第3次仙北市社会教育中期計画策定委員名簿

1. 社会教育関係施設一覧

《社会教育施設》

【電話番号欄（ ）は予約等連絡先電話番号】

No.	施設名	所在地	電話番号	備考
1	田沢湖公民館	田沢湖生保内字宮ノ後27	43-1061	(田沢湖総合開発センター)
2	角館公民館	角館町表町上丁6	54-1110	(小野崎家)
3	西木公民館	西木町門屋字漆原89-2	47-3100	
4	田沢地区公民館	田沢湖田沢字大山7	43-1351	(田沢交流センター)
5	神代地区公民館	田沢湖神代字古館野404-1	44-2402	(就業改善センター)
6	角館東地区公民館	角館町外ノ山11	(54-1110) 角館公民館	体育館・野球場・グラウンド有
7	中川地区公民館	角館町川原中道66	(43-3309) 角館地域センター	(中川集落センター)
8	雲沢地区公民館	角館町雲然田中437-13	(43-3309) 角館地域センター	(雲沢集落センター)
9	白岩地区公民館	角館町白岩上西野123	(43-3309) 角館地域センター	(白岩集落センター)
10	桧木内地区公民館	西木町桧木内字松葉290-1	48-2220	
11	田沢湖図書館	田沢湖生保内字武蔵野105-1	43-1307	
12	学習資料館・イベント交流館	角館町田町上丁23	43-3333	(新潮社記念文学館)
13	勤労青少年ホーム	角館町外ノ山19	54-3474	軽運動室・テニスコート有
14	角館交流センター	角館町中菅沢77-30	54-1003	多目的ホール有

《社会体育施設》

【電話番号欄（ ）は予約等連絡先電話番号】

No.	施設名	所在地	電話番号	備考
1	角館武道館	角館町表町上丁6	(54-1110) 角館公民館	武道館
2	雲然トレーニングセンター	角館町雲然田中437-13	(43-3309) 角館地域センター	体育館
3	西長野交流センター	角館町西長野中泊402	(43-3309) 角館地域センター	体育館・運動広場・公園等
4	生保内市民体育館	田沢湖生保内字武蔵野105-1	(43-1147) 田沢湖地域センター	体育館
5	秋田県立田沢湖スポーツセンター	田沢湖生保内字下高野73-75	46-2001	体育館・陸上競技場・サッカー場 ラグビー場・運動広場・公園等
6	田沢湖活性化センター	田沢湖田沢字高屋166-5	(43-1351) 田沢出張所	体育館・野球場
No.	施設名	所在地	電話番号	備考

7	田沢交流センター	田沢湖田沢字大山7	(43-1351) 田沢出張所	体育館
8	田沢市民体育館	田沢湖田沢字高屋59	(43-1351) 田沢出張所	体育館
9	神代市民体育館	田沢湖神代字野中清水259	(43-1352) 神代出張所	体育館
10	西木林業者等健康増進施設	西木町門屋字屋敷田84	(47-3100) 西木公民館	体育館
11	西木総合健康増進センター	西木町桧木内字吉田123外	(48-2220) 桧木内出張所	体育館・野球場
12	生保内武道館	田沢湖生保内字武蔵野105-1	(43-1147) 田沢湖地域センター	武道館
13	神代武道館	田沢湖神代字野中清水283-2	(43-1352) 神代出張所	武道館
14	落合運動公園	角館町西野川原地内外	(43-3390) スポーツ振興課	野球場・ゲートボール場
15	雲然野球場	角館町雲然田中264-1	(43-3390) スポーツ振興課	野球場
16	生保内公園	田沢湖生保内字武蔵野地内	(43-1147) 田沢湖地域センター	野球場・テニスコート サブ広場・すもう場・管理棟
17	中生保内農村運動広場	田沢湖生保内字造道171	(43-1147) 田沢湖地域センター	野球場
18	西明寺野球場	西木町小淵野字向山52-2	(47-3100) 西木公民館	野球場
19	角館森林総合利用施設	角館町西長野古米沢367-2	(55-5888) 花葉館	テニスコート・ゲートボール場
20	玉川河川公園	角館町岩瀬下夕野地内	(43-3390) スポーツ振興課	サッカー場
21	角館駅東公園	角館町上菅沢地内	(43-2294) 建設課	運動広場・公園等
22	白岩コミュニティ運動広場	角館町白岩上西野153	(43-3390) スポーツ振興課	運動広場・公園等
23	八割運動広場	角館町雲然田中411-1	(43-3309) 角館地域センター	運動広場・公園等
24	中川コミュニティ広場	角館町川原中道46	(43-3390) スポーツ振興課	運動広場・公園等
25	小松農村広場	田沢湖小松字羽根ヶ台174-1	(43-2207) 農山村活性課	運動広場・公園等
26	大沼農村広場	田沢湖梅沢字沼頭4-10	(43-2207) 農山村活性課	運動広場・公園等
27	憩いの森農村広場	田沢湖梅沢字都野3-1	(43-2207) 農山村活性課	運動広場・公園等
28	大地田農村公園	西木町上桧木内字大地田3-1	(43-2207) 農山村活性課	運動広場・公園等
29	旧上桧木内小学校	西木町上桧木内字大地田50	(49-2159) 上桧木内出張所	運動広場・公園等
30	西木温泉ふれあいプラザクリオン	西木町門屋字屋敷田83-2	47-2010	プール
31	花葉館	角館町西長野古米沢367-2	55-5888	グラウンドゴルフ場
No.	施設名	所在地	電話番号	備考

32	ホテル森の風田沢湖	田沢湖生保内字下高野82-117	46-2016	グラウンドゴルフ場
33	桧木内川河川公園	西木町門屋字下川原地内外	(43-2294) 建設課	グラウンドゴルフ場
34	武蔵野ゲートボール場	田沢湖生保内字武蔵野103-1	(43-3390) スポーツ振興課	ゲートボール場
35	馬術競技場	角館町小勝田西ノ沢77	(43-3390) スポーツ振興課	馬術競技場
36	たざわ湖スキー場	田沢湖生保内字下高野73-2	46-2011	スキー場
37	生保内カヌー競技場	田沢湖生保内四十程地内	(43-3390) スポーツ振興課	カヌー競技場

《芸術文化施設》

【電話番号欄（ ）は予約等連絡先電話番号】

No.	施設名	所在地	電話番号	備考
1	仙北市民会館	田沢湖生保内字武蔵野105-1	43-3143	
2	角館町平福記念美術館	角館町表町上丁4-4	54-3888	

《郷土史料等展示施設》

【電話番号欄（ ）は史料等に関する問合せ先電話番号】

No.	施設名	所在地	電話番号	備考
1	田沢湖クニマス未来館	田沢湖潟字ヨテコ沢4	49-8131	
2	仙北市森と遺跡の展示室	田沢湖生保内字男坂68	(43-3384) 文化財課	JR田沢湖駅2階

※平成28年度に閉館した田沢湖郷土史料館に収蔵されていた郷土史料について、クニマス関連の史料は田沢湖クニマス未来館で展示されています。また、土器などの埋蔵文化財に関する史料は仙北市森と遺跡の展示室に展示されています。

その他の民具等史料については、田沢出張所に保管してあるものと合わせて整理し、今後できるだけ早く展示、活用方法を検討していきます。

2. 国・県及び市指定文化財数

平成29年4月1日現在

種別		国	県	市	計		
有形文化財	絵画・彫刻の部	国宝		1	38	39	
	工芸品	国宝		5	27	32	
	書籍・典籍	国宝		1	11	12	
	古文書の部	国宝			6	6	
	考古資料の部	国宝		1	6	7	
	歴史資料の部	国宝			6	6	
	建造物の部	国宝		3	6	10	
			1				
無形民俗	芸能関係	重要				0	
	工芸技術関係	重要	1	1		2	
民俗文化財	有形民俗文化財	重要	1	2	7	10	
	無形民俗	風俗習慣関係	重要	1	3	2	6
		民俗芸能関係	重要		1	11	12
記念物	史跡	特別		4	20	24	
	名勝	特別				1	
			1				
	天然記念物	特別	1	4	16	23	
		2					
登録記念物	特別					1	
		1					
重要伝統的建造物群保存地区		特別	1			1	
登録有形文化財（建造物）			3			3	
登録無形民俗文化財							
計			13	26	156	195	

第3次仙北市社会教育中期計画策定委員名簿

策定委員会役員

委員長 佐藤 正 美
副委員長 千田 ミ ワ
副委員長 渡辺 勇 悦

推進部会

○：部会長

○羽根川 覚 社会教育委員 渡辺 久 信 教育部長
佐藤 正 美 社会教育委員
齋藤 昭 道 社会教育委員

社会教育部会

○：部会長

○田村 雄 幸 社会教育委員 佐々木 幸 美 田沢湖公民館長
阿部 節 子 社会教育委員 佐々木 勇 人 角館公民館長
鈴木 勝 一 社会教育委員 山田 且 也 西木公民館長
廣川 浩 子 社会教育委員 松田 修 子 田沢湖図書館長
千田 ミ ワ 生涯学習奨励員 富岡 美津子 学習資料館・イベント交流館長
真崎 智 明 田沢湖公民館館長補佐

社会体育部会

○：部会長

○大澤 博 公 社会教育委員 高橋 和 宏 教育次長兼スポーツ振興課長
浅利 重 昭 社会教育委員 平岡 太 一 スポーツ振興課係長
阿部 陽 子 社会教育委員
三浦 栄 子 社会教育委員
渡辺 勇 悦 スポーツ推進委員

芸術文化部会

○：部会長

○大石 淳 社会教育委員 富木 弘 一 文化財課長兼平福記念美術館長
門脇 トキヨ 社会教育委員 高橋 徳 夫 市民会館長
土谷 啓 子 社会教育委員 小松 亜希子 平福記念美術館館長補佐
藤村 榮 一 社会教育委員

事務局

浅利 美智子 生涯学習課長
伊藤 美 佳 生涯学習課主査
浅利 大 輔 生涯学習課主査

第3次仙北市社会教育中期計画

(2018年度～2022年度)

〒014-0392 仙北市角館町東勝楽丁 19

仙北市教育委員会 生涯学習課

TEL 0187-43-3383 FAX 0187-54-1727